



福祉健康科学部

所属・職位	福祉健康科学部 福祉健康科学科 心理学コース・教授	
氏名	渡辺 亘 (Watanabe Wataru)	
取得学位	博士 (心理学)、広島大学、2001年3月	
SDGs目標		
研究分野	臨床心理学	
研究キーワード	臨床心理学 心理療法	
研究内容	<p>① 心理療法に関する実践的研究 臨床心理士・公認心理師として心理療法やカウンセリングによる社会貢献を実践しながら、心理療法のプロセスや心理療法家のあり方について考究する。特に対人関係精神分析の視点を中心に据えることによって、心理療法家とクライアント間で構成される双方向の創造的な過程を明らかにし、一対一の個別的な心理療法の本質について検討を進める。</p> <p>② 遊戯療法に関する実践的研究 子どもに対する心理療法である遊戯療法（プレイセラピー）について、そのプロセスや心理療法家のあり方について考究する。</p> <p>③ 〈自分〉〈私〉という心理的経験に関する研究 他の誰でもない「この私」に関する経験が心理療法・遊戯療法の場でいかに構成されるのか、それを助けるものは何かを、特に心理療法家とクライアントの関係の力動を支点として検討を行う。</p> <p>④ 心理専門職の養成に関する研究 心理専門職（臨床心理士・公認心理師）の養成を行いながら、心理専門職の職能について検討するとともに、その発達過程とそれを促進・阻害する要因を明らかにし、より豊かな心理職の養成体制を実現する。</p>	
研究業績・アピールポイント	<p>著書（共著・共編） 2019「時間のかかる営みを、時間をかけて学ぶ人のための心理療法入門」創元社</p> <p>著書（共著・共編） 2018「教育臨床の実際：学校で行う心と発達へのトータルサポート」ナカニシヤ出版</p> <p>学術論文 2020「心理療法における見ることの諸様態」大分大学臨床心理学研究 創刊号</p> <p>学術論文 2019「心理療法における乖離された自己の構成と自己の多重化—「一個人としての姿」に視点を置いて—」大分大学教育学研究科心理教育相談室紀要15</p>	